

一般演題（口演・ポスター） プログラム

統合失調症・気分症

座長 辻本 哲士 滋賀県立精神保健福祉センター

01-1 初期精神病症状の出現と関連する睡眠の問題の検討

酒井 一樹、志村 哲祥、森下 千尋、市来 真彦、榊屋 二郎
東京医科大学精神医学分野

01-2 気分障害患者のレジリエンスに薬物療法が与える影響に関する入院前後の縦断研究

佐藤 圭^{1,2)}、後藤 玲央¹⁾、行武 亜由子¹⁾、松下 満彦¹⁾、徳永 雄一郎¹⁾、石竹 達也²⁾
1) 医療法人社団新光会不知火病院
2) 久留米大学医学部環境医学講座

01-3 自殺未遂後に刑事事件の加害者として扱われた患者の精神科的対応における課題

河井 啓佑、衛藤 暢明、増田 将人、堀 輝
福岡大学医学部精神医学教室

01-4 自死遺族専門外来を受診した患者への精神科的治療について

衛藤 暢明、増田 将人、吉村 雄太、堀 輝
福岡大学医学部精神医学教室

01-5 プライマリ・ケアにおける精神医療の実態調査 自治医科大学卒業生と単一医療圏との比較から

福田 周一¹⁾、小谷 和彦²⁾、小林 聡幸¹⁾、須田 史朗¹⁾
1) 自治医科大学・精神医学講座
2) 自治医科大学地域医療学センター地域医療学部門

児童・青年期

座長 西園マーハ 文 明治学院大学心理学部

02-1 子どもが認識する親の養育態度と青年期における行動特性や精神的健康との関連

古瀬 愛菜¹⁾、今村 百花²⁾、篠崎 あゆ³⁾、山口 京⁴⁾、岳 こなみ⁵⁾、永江 誠治⁵⁾
1) 田川療養所
2) 長崎大学病院
3) 大野城市立月の浦小学校
4) 長崎みなとメディカルセンター
5) 長崎大学生命医科学域 (保健学系)

02-2 心理社会的な課題を抱えるこどもが映像制作活動に取り組むことの意義

西澤 道子

02-3 沖縄県における思春期・青年期版ペアレントトレーニング開発に向けた質的研究

鈴木 ミナ子、上原 和代

沖縄県立看護大学看護学部看護学科

02-4 児童・青年に対する SNS (Social Network Service) 利用の規制等に関する調査研究

村山 拓

東京学芸大学教育学部特別支援科学講座

02-5 被虐待経験の後に自殺関連行動に至った成人女性 3 症例の特徴と予後について

井上 愛美、衛藤 暢明、廣田 匠吾、浅田 遼、堀 輝

福岡大学医学部精神医学教室

一般演題 (口演) 3 3月5日 (木) 17:15~18:05 第3会場 【大会議室 201】

薬物使用症・矯正医療

座長 赤澤 正人 龍谷大学短期大学部

**03-1 アルコール問題を持つ者の家族の心理的負担に関連する要因の検討：
令和7年度アルコール家族調査から**

浦山 悠子¹⁾、遠山 朋海¹⁾、新田 千枝^{1,2)}、古賀 佳樹¹⁾、柴山 笑凜^{1,3)}、柴崎 萌未¹⁾、
辻本 耐^{1,4)}、高橋 陽介¹⁾、前園 真毅¹⁾、松下 幸生¹⁾

- 1) 独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター臨床研究部
- 2) 筑波大学医学医療系
- 3) 東京大学大学院教育学部附属学校教育高度化・効果検証センター
- 4) 南山大学倫理学研究所

**03-2 依存症回復支援施設における併存症 (重複障害) への支援
ーリカバリー志向のワークブックによる介入の意義に関する質的考察ー**

白鳥 浩丈^{1,2)}、江島 智子¹⁾、池田 朋広^{1,2,3)}、高木 のり子^{2,3)}、高橋 仁⁴⁾、平山 晶一⁵⁾、
福島 ショーン・パトリック⁵⁾、松本 俊彦³⁾、上原 徹¹⁾

- 1) 高崎健康福祉大学健康福祉学部社会福祉学科
- 2) Voluntary Association “TeamResonance”
- 3) 国立精神神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部
- 4) 一般社団法人カハナ
- 5) NPO 法人群馬ダルク

03-3 更生保護施設の薬物事犯者における回復状況に関連する男女の違い

森田 展彰¹⁾、新井 清美²⁾、渡邊 敦子³⁾、大宮 宗一郎⁴⁾、受田 恵理⁵⁾、道重 さおり⁶⁾、
山田 理絵⁷⁾、井ノ口 恵子⁸⁾、有野 雄大⁹⁾、喜多村 真紀¹⁰⁾、菊地 創¹¹⁾

- 1) 筑波大学医学医療系
- 2) 信州大学学術研究院保健学系
- 3) 武蔵野大学看護学部看護学科
- 4) 上越教育大学大学院臨床・健康教育学系
- 5) 小学館集英社プロダクション
- 6) 神戸学院大学心理学部
- 7) 東京大学大学院総合文化研究科
- 8) アパリクリニック
- 9) 東京拘置所
- 10) 国立精神・神経医療研究センター
- 11) 愛知県立大学教育福祉学部

03-4 更生保護施設における薬物再使用防止プログラムの模索へ —VBP 調査から—

金澤 由佳^{1,2)}、堤 史織^{1,3)}、宇佐美 貴士^{1,4)}、熊倉 陽介^{1,5)}、高野 歩¹⁾、松本 俊彦¹⁾

- 1) 国立精神神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部
- 2) 慶應義塾大学医学部精神神経科学教室
- 3) 東京科学大学環境・社会理工学院
- 4) 福岡県立精神医療センター太宰府病院
- 5) 東京大学医学部附属病院精神神経科

03-5 医療観察法指定通院医療機関スタッフの困難感・支援ニーズの構造と 関連要因の検討

野村 照幸^{1,2)}、竹田 康二³⁾、小池 純子⁴⁾、本間（照井） 稔宏⁵⁾、宮崎 真理子³⁾、
島田 隆生³⁾、和田 舞美³⁾、藤井 千代⁶⁾

- 1) 新潟医療福祉大学
- 2) 国立病院機構さいがた医療センター
- 3) 国立精神・神経医療研究センター病院
- 4) 国立精神神経医療研究センター病院精神保健研究所
- 5) 福島県立ふくしま医療センターこころの杜
- 6) 国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
地域精神保健・法制度研究部

一般演題（口演） 4 3月6日（金）11:10～12:00 第2会場【中ホール（西）】

産業精神医学

座長 吉村 健佑 千葉大学病院次世代医療構想センター

04-1 医師の働き方改革の前後における大学病院勤務医師の睡眠状況調査

木下 裕久、福原 視美、松本 五輪美、中田 奈々、古林 正和、中道 聖子
長崎大学保健センター

04-2 働く人の Well-being における過去・現在・未来の関連性

立瀬 剛志、関根 道和、山田 正明、茂野 敬
富山大学疫学・健康政策学講座

**04-3 技能実習生の診療における精神医学および精神保健福祉法の課題
統合失調症を発症したインドネシア人症例から**

蛇塚 祐生、古川 元春、福田 周一、須田 史朗

自治医科大学・精神医学講座

**04-4 Perceived Dignity Scale の妥当性と信頼性の検証および尊厳の自己認識、
心理的苦痛、トラウマ経験との関連**

砂子阪 将大¹⁾、井筒 節²⁾、田中 英三郎³⁾、堤 敦朗⁴⁾

1) 金沢大学大学院人間社会環境研究科

2) 東京大学大学院農学生命科学研究科

3) 東京大学相談支援研究開発センター

4) 金沢大学融合研究域

04-5 従業員における「ひきこもっている人」に対する態度尺度の作成

李 怡純子¹⁾、森田 展彰²⁾、大谷 保和²⁾

1) 筑波大学社会精神保健学分野

2) 筑波大学医学医療系

一般演題 (口演) 5 3月6日 (金) 11:10~12:00 第3会場 【大会議室 201】

地域精神保健・福祉 I

座長 松下 満彦 医療法人社団新光会不知火病院

**05-1 鳥取県におけるひきこもり支援の現状と課題
～ひきこもり者職場体験事業 20年の経過から～**

原田 豊¹⁾、浜田 千登勢¹⁾、山本 恵子²⁾、山本 満²⁾

1) 鳥取県立精神保健福祉センター

2) とっとりひきこもり生活支援センター

**05-2 中山間地域の身体科外来再診者における精神的健康の関連要因と支援ニーズ
の検討**

小池 純子¹⁾、松長 麻美¹⁾、佐藤 裕大²⁾、菅谷 涼³⁾、竹澤 翔⁴⁾、岡野 茉莉子¹⁾、
井上 和子⁵⁾、小倉 佳子²⁾、杉田 義博⁵⁾、藤井 千代¹⁾

1) 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

2) 獨協医科大学日光医療センター

3) 自治医科大学地域医療学センター総合診療部門

4) 石川県立こころの病院

5) 地域医療振興会日光市民病院

05-3 精神疾患患者の居住支援における医療・福祉・不動産の協働と実践的課題

大熊 麻起子¹⁾、齋藤 瞳¹⁾、志村 孝次²⁾

1) しろくま・メンタルクリニック

2) 全日本不動産協会横浜支部

05-4 岡山県精神保健福祉センターにおける多職種アウトリーチ支援について

重松 幸子^{1,2)}、山本 泰資¹⁾、岡崎 翼¹⁾、高桑 友美¹⁾、山内 泰彦¹⁾、頼藤 貴志²⁾、野口 正行¹⁾

- 1) 岡山県精神保健福祉センター
- 2) 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野

**05-5 精神科看護師にとってのアドボケイト活動の意味
－入院者訪問支援事業に参加した看護師の経験から－**

木本 達男

おかやま精神医療アドボケイトセンター

一般演題 (口演) 6 3月6日 (金) 13:30～14:20 第2会場【中ホール (西)】

地域精神保健・福祉 II

座長 野口 正行 岡山県精神保健福祉センター

06-1 死因としての統合失調症の検討

佐藤 謙伍

自治医科大学・精神医学講座

06-2 生活困窮者の主観的・精神的健康に影響を及ぼす社会的決定要因と健康格差の構造に関する実証的検討：SDH モデルに基づく比較研究

氣田 萌子

上智大学大学院地球環境学研究科博士後期課程

06-3 日本の二次医療圏における年齢調整自殺死亡率と地勢条件の相関の検討

森下 順子、須田 史朗

自治医科大学・精神医学講座

06-4 地域住民のメンタルヘルスサービス利用への態度：Inventory of Attitudes Toward Seeking Mental Health Services 日本語版の開発

梶川 奈月^{1,2)}、横谷 省治^{1,2)}、新田 千枝^{1,3)}、小曾根 早知子⁴⁾、吉本 尚^{1,2,3)}

- 1) 筑波大学医学医療系地域総合診療医学
- 2) 北茨城市民病院附属家庭医療センター
- 3) 筑波大学健幸ライフスタイル開発研究センター
- 4) 筑波大学医学医療系地域医療教育学

06-5 病床稼働率からみる急性期入院患者の背景分析

藤本 圭一、後藤 玲央、行武 亜由子、松下 満彦、徳永 雄一郎

医療法人社団新光会不知火病院

一般演題 (口演) 7 3月6日(金) 13:30~14:20 第3会場【大会議室 201】**AI・テクノロジー**

座長 立森 久照 慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室

07-1 統合失調症者へのアバターシステムを用いた就労支援訓練の実施報告と症例における検討小川 実里¹⁾、冠地 信和¹⁾、吉川 雄一郎²⁾、宮下 敬弘³⁾、石黒 浩²⁾、熊崎 博一¹⁾

- 1) 長崎大学病院精神神経科学教室
- 2) 大阪大学大学院基礎工学研究科
- 3) 国際電気通信基礎技術研究所

07-2 上海市における日本人勤労者のメンタルヘルスとオンライン診療徳永 雄一郎^{1,2)}、松下 満彦¹⁾、大仁田 広恵^{2,3)}、中村 純²⁾、岸本 泰士郎⁴⁾、坂野 雄二⁴⁾、廣長 昌隆⁴⁾

- 1) 不知火病院
- 2) 不知火クリニック
- 3) ジャパン EAP システムズ
- 4) 株式会社アットホープ

07-3 場の共有感を高めることが可能な遠隔操作型ロボット Sota-100 を用いたことで、早期から診察がスムーズにいった一例長谷川 達郎¹⁾、川田 恵²⁾、吉川 雄一郎²⁾、宮下 敬宏³⁾、石黒 浩²⁾、熊崎 博一¹⁾

- 1) 長崎大学病院精神神経科
- 2) 大阪大学大学院基礎工学研究科
- 3) 国際電気通信基礎技術研究所

07-4 自閉症スクリーニング AI に対する健診従事者の信頼較正に影響を与える個人要因の検討志方 有莉¹⁾、川原 紘子¹⁾、清水 日智¹⁾、大本 義正²⁾、寺田 和憲³⁾、熊崎 博一¹⁾

- 1) 長崎大学医学部精神神経科学教室
- 2) 静岡大学情報学部行動情報学科
- 3) 岐阜大学工学部電気電子・情報工学科

07-5 維持血液透析患者における心理支援ロボットの受容性の検討：Technology Acceptance Model の検討谷保 康一¹⁾、吉川 雄一郎²⁾、熊崎 博一¹⁾

- 1) 長崎大学医学部精神神経科学教室
- 2) 大阪大学大学院基礎工学研究科

統合失調症・気分症

座長 佐竹 直子 国立国府台医療センター

P1-1 双極症患者のセルフスティグマと社会的および臨床的特徴との関連

石垣 真由子¹⁾、毛塚 大²⁾、磯谷 悠子²⁾、鈴木 映二²⁾

- 1) 東北医科薬科大学病院福祉部精神科外来
- 2) 東北医科薬科大学医学部精神科学教室

P1-2 孤立とうつの相互関係と援助要請の媒介効果の検討

田村 薫¹⁾、中澤 佳奈子²⁾、相羽 美幸³⁾、矢口 知絵⁴⁾、翠川 晴彦⁷⁾、白鳥 裕貴⁵⁾、川上 直秋⁶⁾、菅原 大地⁶⁾、太刀川 弘和²⁾

- 1) 筑波大学医学群医学類
- 2) 筑波大学医学医療系災害・地域精神医学
- 3) 東洋学園大学人間科学部
- 4) 筑波大学大学院人間総合科学研究群
- 5) 筑波大学医学医療系精神医学
- 6) 筑波大学人間系
- 7) 筑波大学附属病院精神神経科

P1-3 双極症当事者にとって効果のある治療薬と治療ガイドラインの認知度

毛塚 大、磯谷 悠子、石垣 真由子、鈴木 映二

東北医科薬科大学医学部精神科学

P1-4 パーキンソン病関連精神症状が疑われた症例に対する治療と社会環境調整の一例

小川 泰示、佐藤 謙伍、須田 史朗

自治医科大学・精神医学講座

児童・青年期 I

座長 中村 道子 社会福祉法人鶴風会西多摩療育支援センター

P2-1 神経性やせ症の入院治療中にせん妄・解離症状を呈した10代女性の一例

久後 信也¹⁾、稲熊 徳也¹⁾、鈴木 一恵²⁾、林 健太郎²⁾

- 1) 東京都立松沢病院精神科
- 2) 東京都立松沢病院内科

P2-2 低年齢で発症した神経性やせ症に対し、家族治療を含めた段階的な栄養プログラムと疾病教育が奏功した一例

藤嶋 武^{1,2)}、福井 英理子²⁾、出口 育海²⁾、田形 弘実²⁾、船渡川 智之²⁾、松村 堯明¹⁾、根本 隆洋²⁾

- 1) 根岸病院
- 2) 東邦大学医学部精神神経医学講座

P2-3 小児期のいじめ被害が抑うつ的反芻と睡眠障害を媒介因子として成人期の労働生産性を低下させる間接効果について

草場 梨那、森下 千尋、市来 真彦、榎屋 二郎

東京医科大学精神医学分野

P2-4 児童思春期患者への精神科看護師によるかかわりの工夫

久保 柚樹、田辺 有理子、藤澤 希美、山田 典子

横浜市立大学医学部看護学科

**P2-5 障害のあるきょうだいをもつ大学生の精神健康に関する研究
—障害のないきょうだい群との比較より—**

清水 由香

武庫川女子大学心理・社会福祉学部

一般演題 (ポスター) 3 3月5日 (木) 17:30~18:30 ポスター会場 【ホワイエ】**地域精神保健・福祉 I**

座長

喜田 恒

慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室／社会医療法人あさかホスピタル

P3-1 世代間における孤独感と孤独志向の関連：知識構造の差異に着目して小松 仁^{1,2)}、阿部 一英²⁾、毛塚 康太郎²⁾、佐藤 亮太²⁾、増子 洋介²⁾、西村 拓一¹⁾、河西 大介²⁾、高嶋 晋治²⁾、田部井 賢一²⁾

1) 北陸先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科

2) 東京都立産業技術大学院大学産業技術研究科

P3-2 長期入院をしていた無戸籍患者の退院調整に難渋した一例三木 結貴^{1,2)}、村尾 昌美¹⁾、石井 里佳¹⁾、室 愛子²⁾、渡邊 衡一郎¹⁾

1) 杏林大学医学部附属病院精神神経科学教室

2) 東京海道病院

P3-3 精神科訪問看護を実施する看護師による精神症状の捉え方の特徴

葛島 慎吾、川村 道子、池間 功一

宮崎県立看護大学看護学部

P3-4 日本の都道府県における年齢調整自殺死亡率と地勢条件の相関の検討

森下 順子、須田 史朗

自治医科大学・精神医学講座

P3-5 精神科看護職者の道徳的感受性と倫理的風土との関連鬼東 和樹¹⁾、長山 豊²⁾、寺西 敬子²⁾

1) 石川県立こころの病院

2) 金沢医科大学看護学部

一般演題 (ポスター) 4 3月5日(木) 17:30~18:30 ポスター会場 【ホワイエ】

依存症・心理療法・テクノロジー

座長 新村 秀人 大正大学臨床心理学部

P4-1 認知症高齢者へのグループ回想法における身体動作と行為表現に焦点をあてた展開の試み

荒金 光江

九州大学大学院人間環境学府人間共生システム専攻臨床心理学指導研究コース

P4-2 ギャンブル依存患者の重症度と首尾一貫感覚(soc)との包括的検討

岡山 奏美

京都大学医学研究科

**P4-3 アルコール関連問題をもつ人の家族の実態とニーズに関する調査
- 「自由回答」の分析から見える家族ニーズ-**

高橋 陽介¹⁾、遠山 朋海¹⁾、浦山 悠子¹⁾、古賀 佳樹¹⁾、辻本 耐^{1,2)}、柴崎 萌未¹⁾、
柴山 笑凜^{1,3)}、新田 千枝^{1,4)}、前園 真毅¹⁾、松下 幸生¹⁾

- 1) 独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター
- 2) 南山大学倫理学研究所
- 3) 東京大学大学院教育学研究科
- 4) 筑波大学医学医療系

**P4-4 新型ハグロボット「Moffuly(モフリー)」を介した他者との会話による
共感性向上の検討**

西川 菜月¹⁾、佐藤 綾¹⁾、大西 裕也²⁾、住岡 英信²⁾、塩見 昌裕²⁾、熊崎 博一¹⁾

- 1) 長崎大学医学部精神神経科学教室
- 2) 株式会社国際電気通信基礎技術研究所

一般演題 (ポスター) 5 3月6日(金) 14:35~15:25 ポスター会場 【ホワイエ】

児童・青年期 II

座長 斎藤 環 つくばダイアログハウス

P5-1 メンタライゼーションから見た非行臨床の一例

山本 雄才^{1,2)}、芦田 湧基¹⁾、松村 美希¹⁾、矢花 孝文²⁾、佐竹 直子¹⁾

- 1) 国立国府台医療センター精神科
- 2) みさと協立病院精神科

**P5-2 不登校の児童を抱える保護者のケアについて
- 多職種連携における保護者の主治医としての関わり -**

古田 夏紀、室 愛子、南 壮介

医療法人財団岩尾会東京海道病院精神科

**P5-3 政府基準と精神科基準を使用して実施したひきこもりの調査研究
＝両基準の有用性と支援のあり方について＝**

小川 貴史¹⁾、太刀川 弘和²⁾、白鳥 裕貴³⁾、翠川 晴彦¹⁾、菅原 大地⁴⁾、相羽 美幸⁵⁾、
川上 直秋⁴⁾、田村 薫⁶⁾、矢口 知絵²⁾、堀 孝文⁷⁾、斎藤 環⁸⁾、新井 哲明³⁾

- 1) 筑波大学附属病院精神神経科
- 2) 筑波大学医学医療系災害・地域精神医学
- 3) 筑波大学医学医療系精神医学
- 4) 筑波大学人間系
- 5) 東洋学園大学人間科学部
- 6) 筑波大学医学群医学科学類
- 7) 茨城県立こころの医療センター
- 8) 筑波大学医学医療系社会精神保健学

**P5-4 「子どものSOSの受け止め方」に関する取り組み及び課題についての
ナラティブレビュー**

川村 道子、葛島 慎吾

宮崎県立看護大学看護学部精神看護学

P5-5 子育て支援者に対する乳幼児精神保健の専門知識提供における効果の検討

井上 松代¹⁾、下中 壽美¹⁾、赤嶺 伊都子¹⁾、新城 正紀^{1,2)}

- 1) 公立大学法人沖縄県立看護大学看護学部
- 2) 絆愛こころクリニック

一般演題 (ポスター) 6 3月6日 (金) 14:35～15:25 ポスター会場 【ホワイエ】

地域精神保健・福祉 II

座長 木下 裕久 長崎大学保健センター

**P6-1 精神疾患カテゴリーごとの社会的孤立と孤独感の質的差異：
4時点縦断データを用いた混合効果モデルによる検討**

翠川 晴彦¹⁾、相羽 美幸²⁾、古村 健太郎³⁾、櫛引 夏歩⁴⁾、菅原 大地⁵⁾、川上 直秋⁵⁾、
白鳥 裕貴⁶⁾、新井 哲明⁶⁾、太刀川 弘和⁷⁾

- 1) 筑波大学附属病院精神神経科
- 2) 東洋学園大学人間科学部
- 3) 弘前大学人文社会科学部
- 4) 弘前大学大学院保健学研究科
- 5) 筑波大学人間系心理学域
- 6) 筑波大学医学医療系臨床医学域精神医学
- 7) 筑波大学医学医療系臨床医学域災害・地域精神医学

P6-2 孤独感を抱えるボーダーラインパーソナリティ症者への地域における支援

渋谷 美羽、田辺 有理子、藤澤 希美、山田 典子

横浜市立大学医学部看護学科

P6-3 ストレスケア病棟の治療的風土について

山本 久美子、佐藤 圭、山崎 勉、山崎 洋子、行武 亜由子、後藤 玲央、松下 満彦、
徳永 雄一郎

医療法人社団新光会不知火病院

P6-4 精神科医療機関による心療内科の標榜：受診行動への影響に關与する要因の
ナラティブレビュー

穴沢 良子、木内 貴弘、奥原 剛

東京大学大学院医学系研究科医療コミュニケーション学教室

P6-5 医療領域で働く心理職のセルフケア実践尺度作成の試み

吉見 緋風¹⁾、中島 香澄²⁾、清水 絢香¹⁾、村上 尚美¹⁾、根岸 唯音¹⁾、山崎 里紗¹⁾、
岩満 優美¹⁾

1) 北里大学大学院医療系研究科医療心理学

2) 東海大学文化社会学部心理・社会学科

一般演題（ポスター） 7 3月6日（金）14:35～15:25 ポスター会場【ホワイエ】

社会復帰・デイケア

座長 辻本 哲士 滋賀県立精神保健福祉センター

P7-1 精神科デイケアにおける集団心理教育－認知行動療法(PEG-CBT)の効果に
ついて

辻 真基、堂六 美明、宮林 真理、倉本 拓、吉田 尚史、菅原 誠、平賀 正司

東京都立中部総合精神保健福祉センター

P7-2 慢性期療養病棟に於ける退院支援システムの構築に向けた事例検討

山崎 洋子、後藤 玲央、龍 章枝、荒木 健介、井上 雄貴、久保 敏弘、松下 満彦、
徳永 雄一郎

医療法人社団新光会不知火病院

P7-3 リワークプログラムにおけるブルドン抹消検査の標準値の探索的研究

杉本 浩利、松下 満彦、徳永 雄一郎

不知火病院

P7-4 日本におけるリカバリーカレッジ（RC）の運営実態
－全国調査による検討－

小峰 結¹⁾、桂川 泰典²⁾

1) 早稲田大学大学院人間科学研究科

2) 早稲田大学人間科学学術院

P7-5 地域都市大牟田におけるケアファーム導入の必要性に関する探索的検討

島松 まゆみ、佐藤 圭、松下 満彦、徳永 雄一郎

不知火病院

一般演題 (ポスター) 8 3月6日(金) 14:35~15:25 ポスター会場 【ホワイエ】**司法精神医学・自殺対策・災害精神医学**

座長 藤井 千代 国立精神・神経医療研究センター

**P8-1 「ゲートキーパーとしての使命を自覚しながら」
～司法書士と社会福祉協議会 協働の現場から見えてくるもの～**嶋田 貴子²⁾、濱田 なぎさ¹⁾、和田 博恭¹⁾

- 1) 日本司法書士会連合会日司連市民の権利擁護推進室
- 2) 栃木県司法書士会

P8-2 ケースフォーミュレーションは社会復帰調整官のどのような業務・専門職性と関連するのか 研修実施後アンケートの質的分析

狩野 俊介

東北福祉大学総合福祉学部

P8-3 入院加療中に地方検察庁との調整を行い症状改善後の労役に繋げたうつ病の1例田中 紘太^{1,2)}、刑部 彰一²⁾、田形 弘実¹⁾、内山 真²⁾、根本 隆洋¹⁾

- 1) 東邦大学医療センター大森病院精神神経科
- 2) 東京足立病院

P8-4 Suicide Competency Assessment Form-Revised (SCAF-R)日本語版の開発と信頼性・妥当性の検証小高 真美¹⁾、川島 大輔²⁾

- 1) 武蔵野大学人間科学部
- 2) 中京大学心理学部

P8-5 災害時の睡眠衛生に関する看護師の知識と睡眠習慣の関連

柿下 祥子、池澤 知里、石塚 夕夏、上野 莉乃、小澤 あんじ、大橋 美波、角田 晟梧、齊藤 桜、佐久間 望、佐藤 菜々美、滝澤 夕真、田中 玲奈、小川 賀恵、永澤 真、村松 仁

東京医療保健大学立川看護学部